

【大学間協定留学】 留学報告書

| 記入日 | 2024年9月30日 |
|--|--|
| 明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等 | 政治経済学部 |
| 留学(渡航)した時の学年 | 4年生 |
| 帰国年月日 | 2024年9月6日 |
| 明治大学卒業予定年月 | 2025年3月 |
| 留学先大学について | |
| 留学先国 | ドイツ |
| 留学先大学 | ジューゲン大学(日本語名) Universität Siegen(現地言語名) |
| 現地使用言語/ 授業使用言語 | ドイツ語、英語/英語 |
| 留学期間 | 2023年9月~2024年9月 |
| 留学先大学で在籍した学年 | なし |
| 留学先の所属学部等 | <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名:学部1 現地言語での名称:Fakultat I <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他: |
| 形態 | <input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他: |
| 学年暦 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬~7 月下旬 2 学期: 9 月中旬~2 月上旬 | 1 学期:10 月上旬~3 月末 2 学期:4 月上旬~9 月末 3 学期: ~ 4 学期: ~ |
| 学生数 | 15061 人 |
| 創立年 | 1972 年 |

| 留学費用 | | | |
|-------------|---------------|-------------|---|
| 留学費用項目 | 現地通貨 (ユ-ロ) | 日本円 | 備考 |
| 授業料 | 326.5×2 学期 | 円 | |
| 宿舍費 | 267×12 ヶ月 | 円 | |
| 食費 | 260×12 | 円 | |
| 図書費 | | 円 | |
| 学用品費 | | 円 | |
| 携帯・インターネット費 | 14×12 ヶ月 | 円 | ALDI の SIM を使っていました。 |
| 現地交通費 | | 円 | (<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車) |
| 教養娯楽費 | | 円 | |
| 被服費 | 1,400 | 円 | |
| 医療費 | 0 | 円 | |
| 保険費 | 120.34×12 ヶ月 | 円 | 形態:TK |
| 渡航旅費 | | 円 | |
| ビザ申請費 | 100 | 円 | |
| 雑費 | | 円 | |
| その他 | | 円 | |
| その他 | | 円 | |
| 合計 | 10,000 | 1,600,000 円 | |

渡航関連

| 渡航経路 |
|---|
| 往路 出発地: 羽田 目的地: フランクフルト 経由地: 復路 出発地: フランクフルト 目的地: 羽田 経由地: |
| 渡航費用 |
| ① 往復チケットを購入した場合 航空会社:ANA、Lufthansa 料金:319,300 円 ② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 料金: 復路 航空会社: 料金: ∴合計: |
| 航空券購入方法 |
| <input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:) <input type="checkbox"/> インターネット(サイト名:) <input checked="" type="checkbox"/> その他(明大サポート) |
| 滞在形態関連 |
| 1) 種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎等) |
| <input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:Glückaufstraße 48) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ |
| 2) 部屋の形態 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数) |
| 3) 共有部分 |
| <input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可) |
| 4) 住居を探した方法: |
| 大学から住居案内のメールが届きます。そこから好きな寮を選び、空いている部屋とそのフラットメイトのリストをメールで送ってもらいます。そこにフラットメイトの連絡先が載っているので、メールをしてその自己紹介とその部屋にまだ空きがあるかを聞きます。フラットメイトの了承が得られたら入寮が決まります。 |
| 5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス) |
| スーパーやバス停、大学のキャンパスからも程よい距離にあり、アクセスは悪くないと思います。 寮のパーティーが週 1 回あり、そこで寮に住んでいる人たちと交流ができます。 寮には様々な国からの留学生が住んでいるので、国際交流がしやすいと思います。 |

現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例:現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所:)

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等:)

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

たびたびに登録していると日本の領事館から安全情報に関するメールが届きます。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

お店や電車にもWi-Fiはありますが、電車は接続が不安定でした。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?

(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

日本で expatorio の閉鎖口座を開設し、留学に必要な費用を全て留学前に振り込みました。現地でドイツの銀行の普通口座を開設し、閉鎖口座からその口座へ毎月決まった額が送金され、それを使用していました。銀行のデビットカードと少量の現金を使用していました。

6) 現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。

デュッセルドルフの日本食スーパーで日本食や日本の調味料は、値段が高いですが大体購入することができます。就活や日本の資格の勉強を留学中にしたい方は、それに関する書籍や参考書は日本から持ってきておいた方がいいと思います。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

| | | |
|--|---|---|
| 1)留学先で取得した単位数合計 | | 本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。 |
| 単位 | <input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:) | |
| 2)履修登録の時期・方法及び履修制限 | | |
| <input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった: | | |
| 3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。 | | |
| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | | 履修した授業科目名(日本語) |
| Populism in Europe | | ヨーロッパのポピュリズム |
| 科目設置学部・研究科 | Fakultät I | |
| 履修期間 | Winter 23/24 | |
| 単位数 | 3 | |
| 本学での単位認定状況 | 「未定」単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) | |
| 授業形態 | セミナー(チュートリアル、講義形式等) | |
| 授業時間数 | 1週間に90分が1回 | |
| 担当教授 | Marian Pradella | |
| 授業内容 | 授業内でグループプレゼンがありました。 | |
| 試験・課題等 | グループでパワーポイントを使い発表がありました。 | |
| 感想を自由記入 | 政治学に関する専門用語の英語の意味がわからない時があり、都度調べながら先生のお話を聞いていました。ディスカッションは、難易度が高い内容だと感じました。 | |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語) |
|------------------------------|--|
| German 1 - Target Level A1.1 | ドイツ語 A1.1 |
| 科目設置学部・研究科 | Language center |
| 履修期間 | Winter 23/24 |
| 単位数 | 6 |
| 本学での単位認定状況 | 「未定」単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | 講義(チュートリアル、講義形式等) |
| 授業時間数 | 1週間に210分が1回 |
| 担当教授 | Ilona Spies |
| 授業内容 | アルファベットなど一番最初のところから勉強します。日常会話で使う基礎的な内容が中心です。 |
| 試験・課題等 | 毎週教科書の宿題が出ました。中間試験が2回と期末試験がありました。試験は、スピーキングはなく、リーディング、リスニング、簡単なライティングでした。 |
| 感想を自由記入 | 一番初級のクラスでしたが、ドイツ語の教科書を用いてドイツ人の先生によってドイツ語で授業が進められました。先生に英語があまり通じないので質問もドイツ語でしなければならず、大変でした。 |

| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語) |
|---------------------|---|
| Sociology of Europe | ヨーロッパの社会学 |
| 科目設置学部・研究科 | Fakultät I |
| 履修期間 | Summer 2024 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 「未定」単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | 講義(チュートリアル、講義形式等) |
| 授業時間数 | 1週間に90分が1回 |
| 担当教授 | Univ. -Prof. Dr. Christian Lahusen |
| 授業内容 | EUについて、地域ごとの実情を様々な視点から考えていく授業です。 |
| 試験・課題等 | 毎授業後、授業の感想を書いていました。 |
| 感想を自由記入 | 基本的に先生が話すスタイルですが、留学生がそれぞれの国からの視点での意見を述べていてそれを聞くことも興味深かったです。 |

| | |
|-----------------------------|---|
| 履修した授業科目名(留学先大学言語) | 履修した授業科目名(日本語) |
| English - Target Level B2.3 | 英語 B2.3 |
| 科目設置学部・研究科 | Language center |
| 履修期間 | Summer 2024 |
| 単位数 | 3 |
| 本学での単位認定状況 | 「未定」単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい) |
| 授業形態 | 講義(チュートリアル、講義形式等) |
| 授業時間数 | 1週間に90分が1回 |
| 担当教授 | Edwin Shillington |
| 授業内容 | オンライン授業で試験の時だけ対面でした。教科書を使用しながらそれぞれ自分の意見を発表しました。 |
| 試験・課題等 | 教科書の問題をオンラインで提出するものと、中間試験、期末試験がありました。試験は、リーディング、ライティング、スピーキング、リスニングでした。 |
| 感想を自由記入 | 優しい先生です。生徒にペ-スを合わせてくれます。 |

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
(例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

私は留学中にオンラインで就職活動をしました。IT業界から内定をいただきました。最終面接までもともとオンライン面接でしたので面接方式に関しては問題ありませんでした。他業界では最終面接は対面というところが多かったです。時差の関係で説明会が早朝にあることが多く、留学先の生活との両立が大変でした。留学前にインターンシップに参加できていると、早期選考に進めたりして就活が早く終わることもあるので、留学中に就活に長い時間を割きたくない方は留学前のインターンシップの参加をお勧めします。留学先では基本的に周りに就活をしている人がいないため、精神的安定にも繋がります。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。
 (例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、
 期末試験、その他イベント等)

| | | |
|--------------|---------|-----------------------|
| 留学開始年の 前年 | 1月～3月 | |
| | 4月～7月 | |
| | 8月～9月 | |
| | 10月～12月 | |
| 留学開始年 | 1月～3月 | |
| | 4月～7月 | ドイツ語の勉強、航空券手配、滞在先の確保 |
| | 8月～9月 | 渡独、入寮、2週間のオリエンテーション |
| | 10月～12月 | 10月に秋学期の授業開始 |
| 留学/帰国年 | 1月～3月 | 1月に期末試験、2、3月は春休み |
| | 4月～7月 | 4月に春学期の授業開始、7、8月に期末試験 |
| | 8月～9月 | 帰国 |
| | 10月～12月 | |

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留學生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイス等、自由に記入してください。

日本人留学生が比較的少ないヨーロッパの田舎に長期留学してみたいと思い、この留学先を選びました。世界各国からの留学生がたくさんいました。オリエンテーションやパーティーで色々な人と会っていく中で、様々な国出身の友達ことができました。お互いの国の料理を作ったり、旅行をしたり、映画を観たり、一緒にたくさん遊び、過ごしました。かけがえのない友人を作ることができてよかったです。

大学受験で世界史を詳しく勉強した時から、いつか自分の目でその歴史的な地を見てみたいと思っていました。ヨーロッパの13カ国32都市を訪れました。勉強したところに実際に訪れ、歴史的なものを目の当たりにし、毎回感動しました。旅行してその国の文化を感じ、人と関わることで、実際に訪れないとわからないことを学び、考えることができました。ヨーロッパにこのタイミングで来れて本当に良かったです。一人旅もたくさんし、計画力や考えて効率よく観光地を回るための調べる力などがついたと思います。

冬は非常に寒く雨と雪が多く降り、太陽もほとんど出ないドイツの気候には慣れませんでした。バスや電車が止まることも多く、気温がマイナスの外に出る気になりませんでした。

留学中の就職活動は想像していた通り大変でした。忙しい留學生活の中で早朝や深夜に説明会に参加したり面接をしたり、時間を見つけてSPIの勉強をしていました。最初の面接から最終面接までオンラインでできたので、留學中に内定をいただき、就職活動を終えることができました。